

オリエンテーション委員会事業計画

委員長	瀧澤	智英
副委員長	北島	剛
副委員長	松田	幸太
副委員長	村松	健太
運営幹事	田辺	隆治
会計幹事	丸山	奈々

【基本方針】

1965年から始まった上越青年会議所は、先輩諸氏の弛まぬ努力の結果、絶えず変化、発展を繰り返し進化を続けるとともに、地域課題と向き合い運動を展開し、本年で60周年を迎えます。時代の変化が激しく個々の価値観も変わる中、今後も組織をさらに進化していくためには、新たな息吹を融合させていく必要があります、新入会員はJCとしての知識を素早く習得し行動する勇気を持ち共に仲間と道を切り開く先駆者となる必要があります。

当委員会では青年会議所活動の基本となる、奉仕、修練、友情のJC三信条に則り、自己研鑽と会員相互の切磋琢磨を繰り返し次世代を担うリーダーとなる新入会員の育成と、一生涯の仲間作りを目指し活動していきます。そのためにスタッフが今一度基本に戻り、一丸となって新入会員を牽引していきます。まずはJCという組織の基本を学ぶために、研修や講義の受講を重ねることで、JAYCEEとして主体的に物事を捉え行動に移せる力を育みます。そして、まちづくり運動の基礎を知るために、環境美化、青少年育成の啓発を目的としたクリーンナップ上越やわんぱく相撲といった継続事業を実地することで、奉仕の精神を養います。さらに、JCの活動、運動を理解するために、様々な対内外事業へ積極的に参画することで、会員としての意識向上を図ります。また、組織を理解し融合していくために、OB交流会や3世代交流会を開催し先輩諸氏やメンバーと交流することで、次年度以降も活躍できる人財の育成へとつなげます。そして、成長した姿を見せるために、10月担当例会を実施することで、メンバー同士の友情と信頼関係を築きます。

1年を通じて苦楽を共に過ごした新入会員同士がお互いの絆を育み、主体的、能動的姿勢で事業の本質やJC運動の意義を理解し、活動する人財として成長したことで「明るい豊かな社会の実現」に向け運動、活動する次世代を担うリーダーとなることを確信します。

【委員会職務分掌】

1. 会員拡大運動の推進
2. 創立60周年記念事業への参画

3. 資質向上のための新入会員向け研修や講義の受講と勉強会の開催
4. クリーンナップ上越の実施と報告
5. わんぱく相撲上越場所の実施と報告
6. 10 月担当例会の実施と報告
7. OB 交流会の開催
8. 3 世代交流の開催